



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年10月30日

上場取引所 東

上場会社名 協栄産業株式会社

コード番号 6973 URL <https://www.kyoei.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 平澤 潤

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 村本 篤 TEL 03-4241-5511

四半期報告書提出予定日 2023年11月10日 配当支払開始予定日 2023年11月28日

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	31,519	1.7	823	△24.0	929	△15.2	670	0.1
2023年3月期第2四半期	31,003	8.1	1,083	68.3	1,095	45.3	670	12.3

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 1,249百万円 (76.0%) 2023年3月期第2四半期 709百万円 (△0.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	223.17	—
2023年3月期第2四半期	223.01	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	42,014	16,434	39.1
2023年3月期	37,409	15,275	40.8

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 16,434百万円 2023年3月期 15,275百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	40.00	—	30.00	70.00
2024年3月期	—	40.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	40.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	60,000	△0.9	1,350	△8.3	1,300	△16.7	750	73.3	249.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	3,193,545株	2023年3月期	3,193,545株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	187,976株	2023年3月期	187,640株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	3,005,771株	2023年3月期2Q	3,006,298株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年3月期第2四半期の個別業績 (2023年4月1日~2023年9月30日)

(1) 個別経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	26,218	0.4	903	10.9	1,053	5.9	495	5.9
2023年3月期第2四半期	26,103	5.3	814	8.0	994	5.0	468	△22.0

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	164.91	—
2023年3月期第2四半期	155.72	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	38,828	14,902	38.4
2023年3月期	35,103	14,124	40.2

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 14,902百万円 2023年3月期 14,124百万円

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の扱いが5類へ変更されたことによる行動制限の緩和や、政府による経済対策の効果、緩和的な金融環境の支えにより、緩やかに回復しつつあります。一方でロシア・ウクライナ情勢の長期化、円安の進行、物価の上昇等により先行きは依然として不透明な状況が続いております。世界経済におきましては、ロシア・ウクライナ間に留まらない地政学的リスクの拡大、中国の不動産市場の悪化による景気減速、金利の上昇など、予断を許さない状態が続いております。

当社グループの属するエレクトロニクス業界におきましては、昨年後半より世界の半導体市場の急減速が報じられておりましたが、スマートフォンやパソコン向けが主になる最先端製品であるメモリーなどで減少が大きく、当社グループが主に取扱いをしている自動車、民生品、産業機器向け半導体・デバイスについては業種・品種・客先ごとに市況感は異なる状況で、まだら模様となっております。システム開発の分野におきましては、コロナ禍の収束に伴い、活動が次第に活発化しております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は315億1千9百万円（前年同期比1.7%増）、営業利益は8億2千3百万円（前年同期比24.0%減）、経常利益は9億2千9百万円（前年同期比15.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は6億7千万円（前年同期比0.1%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(半導体デバイス事業)

当事業におきましては、一部顧客において前倒し購入等があり纏まった数量の売上がありましたが、全体として市況は調整局面を迎えました。産業別では、工作機械・白物家電・スマートフォン関連において減速傾向となりました。

これらの結果、同事業の当第2四半期連結累計期間の売上高は203億7千9百万円（前年同期比1.5%減）、営業利益は11億8百万円（前年同期比13.1%減）となりました。

(プリント配線板事業)

当事業におきましては、中国メーカーと連携して行っている海外基板ビジネスが堅調に推移した一方で、撤退を発表した自社国内製造品の新規顧客向け受注活動を停止したため同製品の売上は減少しました。利益につきましても工場生産量減少に伴う稼働率低下により、損失が拡大しました。

これらの結果、同事業の当第2四半期連結累計期間の売上高は35億円（前年同期比3.3%増）、営業損失は1億7百万円（前年同期は3千万円の損失）となりました。

(産業機器システム事業)

当事業におきましては、半導体市況の落ち込みに伴う需要減速感は漂いましたが、半導体系主要顧客への加工機・FA機器の販売が堅調に推移いたしました。3Dプリンタにつきましては、医療系については苦戦を強いられましたが、製造業用途向けが順調に推移し、前年同期比で売上・利益が拡大しました。空調冷熱機器は堅調に推移いたしました。物流倉庫向け制御装置は客先での設備投資が抑制されており、低調に推移いたしました。

これらの結果、同事業の当第2四半期連結累計期間の売上高は51億1千9百万円（前年同期比7.7%増）、営業利益は4億6千5百万円（前年同期比16.0%増）となりました。

(システム開発事業)

当事業におきましては、電力関連受託開発及び建設系ITソリューションが好調に推移いたしました。一方で、タクシー向けITソリューションでは、受注済み大型案件へ社内リソースを集中させたことにより、売上が減少しました。

これらの結果、同事業の当第2四半期連結累計期間の売上高は21億6千3百万円（前年同期比15.2%増）、営業利益は1億1千7百万円（前年同期比42.3%減）となりました。

(その他)

協栄マリンテクノロジー株式会社が行う、救命設備の販売・整備事業は、船舶・航空機用救命具の整備受注が好調に推移するとともに、救命設備の販売も堅調に推移いたしました。

これらの結果、同事業の当第2四半期連結累計期間の売上高は3億5千6百万円（前年同期比19.6%増）、営業利益は6千1百万円（前年同期比110.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて46億5百万円増加し、420億1千4百万円となりました。

- ・流動資産は、受取手形及び売掛金25億4千4百万円の増加、現金及び預金20億3千万円の増加、電子記録債権2億3千9百万円の減少等により、41億4千8百万円増加し、348億7千4百万円となりました。
- ・固定資産は、投資有価証券4億9千8百万円の増加等により、4億5千6百万円増加し、71億4千万円となりました。
- ・流動負債は、支払手形及び買掛金21億9千7百万円の増加、短期借入金11億円の増加、賞与引当金2億2千1百万円の減少等により、40億7千2百万円増加し、201億7千1百万円となりました。
- ・固定負債は、長期借入金6億3千3百万円の減少、繰延税金負債1億3千8百万円の増加等により、6億2千6百万円減少し、54億9百万円となりました。

この結果、純資産は、11億5千8百万円増加し、164億3千4百万円となり、自己資本比率は前連結会計年度末の40.8%から1.7ポイント減少し、39.1%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べて20億3千万円増加し、43億8千6百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、増加した資金は18億5千5百万円となりました。これは主として次の要因によるものです。

資金増加要因：	仕入債務の増加	19億5千4百万円
	税金等調整前四半期純利益	9億9千8百万円
資金減少要因：	売上債権の増加	21億8百万円
	賞与引当金の減少	2億2千2百万円

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、増加した資金は4千万円となりました。これは主として投資有価証券の売却による収入等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、増加した資金は1千5百万円となりました。これは主として借入れによる収入等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度の連結業績予想については、当第2四半期連結累計期間において業績は当初見通しを上回る結果となっておりますが、国内外経済の減速懸念や、半導体分野を中心とした在庫調整など、不確定要素が多いこと、また、2023年2月27日付「プリント配線板製造事業撤退に関するお知らせ」にて公表しました当社連結子会社協栄サーキットテクノロジー株式会社の解散及び清算に関し、2023年3月期決算において12億4千6百万円を特別損失に計上しておりますが、現時点において業績に影響を与える未確定な要素が多いことから、2024年3月期の連結業績予想を変更いたしません。今後、業績予想に修正が必要となった場合には、直ちに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,096,486	5,126,632
受取手形及び売掛金	14,573,307	17,118,055
電子記録債権	3,105,695	2,865,956
商品及び製品	9,037,239	8,888,373
仕掛品	420,831	447,518
原材料及び貯蔵品	127,337	101,123
その他	370,682	328,621
貸倒引当金	△6,021	△1,813
流動資産合計	30,725,560	34,874,467
固定資産		
有形固定資産	1,148,448	1,127,696
無形固定資産	484,277	465,433
投資その他の資産		
投資有価証券	3,201,512	3,700,079
退職給付に係る資産	767,722	772,436
繰延税金資産	8,565	12,885
その他	1,393,499	1,287,836
貸倒引当金	△320,498	△226,291
投資その他の資産合計	5,050,801	5,546,946
固定資産合計	6,683,528	7,140,075
資産合計	37,409,088	42,014,543
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,033,023	10,230,672
電子記録債務	1,531,084	1,491,956
短期借入金	2,619,209	3,719,388
1年内償還予定の社債	200,000	200,000
1年内返済予定の長期借入金	1,667,000	1,467,000
未払法人税等	38,945	379,442
賞与引当金	911,279	689,770
工事損失引当金	20,685	54,492
その他	1,076,957	1,938,283
流動負債合計	16,098,184	20,171,006
固定負債		
社債	800,000	700,000
長期借入金	3,834,500	3,201,000
繰延税金負債	139,305	278,182
役員株式給付引当金	—	9,093
事業撤退損失引当金	874,041	874,041
資産除去債務	121,780	122,267
その他	265,838	224,698
固定負債合計	6,035,465	5,409,282
負債合計	22,133,650	25,580,289

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,161,819	3,161,819
資本剰余金	3,120,023	3,096,854
利益剰余金	7,597,948	8,178,567
自己株式	△486,691	△464,234
株主資本合計	13,393,099	13,973,007
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,358,029	1,731,498
為替換算調整勘定	403,856	627,492
退職給付に係る調整累計額	120,452	102,254
その他の包括利益累計額合計	1,882,338	2,461,245
純資産合計	15,275,438	16,434,253
負債純資産合計	37,409,088	42,014,543

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	31,003,492	31,519,735
売上原価	26,584,098	27,250,278
売上総利益	4,419,393	4,269,456
販売費及び一般管理費	3,335,546	3,445,872
営業利益	1,083,847	823,583
営業外収益		
受取利息	61	935
受取配当金	51,999	52,176
貸倒引当金戻入額	4,366	93,494
その他	52,657	58,596
営業外収益合計	109,085	205,204
営業外費用		
支払利息	40,503	43,483
シンジケートローン手数料	22,763	17,031
為替差損	1,516	18,200
債権売却損	6,489	6,487
その他	26,194	14,335
営業外費用合計	97,466	99,538
経常利益	1,095,466	929,248
特別利益		
固定資産売却益	333	—
投資有価証券売却益	23,097	69,622
その他	24	—
特別利益合計	23,455	69,622
特別損失		
固定資産売却損	471	—
固定資産除却損	5,899	0
事業構造改善引当金繰入額	19,450	—
本社移転費用	129,257	—
特別損失合計	155,078	0
税金等調整前四半期純利益	963,843	998,871
法人税、住民税及び事業税	162,915	317,992
法人税等調整額	130,483	10,082
法人税等合計	293,398	328,074
四半期純利益	670,444	670,796
親会社株主に帰属する四半期純利益	670,444	670,796

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	670,444	670,796
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△251,759	373,469
為替換算調整勘定	310,225	223,636
退職給付に係る調整額	△19,021	△18,197
その他の包括利益合計	39,443	578,907
四半期包括利益	709,888	1,249,704
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	709,888	1,249,704

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	963,843	998,871
減価償却費	126,558	108,470
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△4,400	△126,734
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△153,323	△222,289
事業構造改善引当金の増減額 (△は減少)	19,450	—
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△34,655	△30,943
役員株式給付引当金の増減額 (△は減少)	—	9,093
受取利息及び受取配当金	△52,060	△53,112
支払利息	40,503	43,483
投資有価証券売却損益 (△は益)	△23,097	△69,622
固定資産除却損	5,899	0
有形固定資産売却損益 (△は益)	137	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△980,573	△2,108,307
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△782	278,170
仕入債務の増減額 (△は減少)	484,842	1,954,006
未収消費税等の増減額 (△は増加)	112,889	18,935
未払消費税等の増減額 (△は減少)	52,623	44,143
その他	△168,549	944,161
小計	389,305	1,788,327
利息及び配当金の受取額	52,060	53,112
利息の支払額	△40,556	△44,559
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△635,596	58,803
営業活動によるキャッシュ・フロー	△234,785	1,855,683
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の売却による収入	36,430	83,613
投資有価証券の取得による支出	△6,819	△7,345
有形固定資産の売却による収入	333	—
有形固定資産の取得による支出	△305,434	△9,424
無形固定資産の取得による支出	△3,647	△26,761
投資不動産の取得による支出	△136,056	—
敷金及び保証金の差入による支出	△6,982	—
敷金及び保証金の回収による収入	91,274	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△330,903	40,081
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	4,193,221	3,938,793
短期借入金の返済による支出	△3,204,604	△2,852,232
長期借入れによる収入	2,335,000	—
長期借入金の返済による支出	△2,093,500	△833,500
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△48,569	△46,451
自己株式の売却による収入	94	80,560
自己株式の取得による支出	△521	△81,271
社債の償還による支出	—	△100,000
配当金の支払額	△90,193	△90,177
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,090,928	15,721
現金及び現金同等物に係る換算差額	32,756	118,658
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	557,994	2,030,145
現金及び現金同等物の期首残高	1,778,737	2,356,486
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,336,732	4,386,632

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(事業撤退損失引当金)

プリント配線板製造事業の事業撤退に伴い、発生が見込まれる損失見込額を計上しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント					
	半導体 デバイス事業	プリント 配線板事業	産業機器 システム事業	システム 開発事業	その他	合計
売上高						
顧客との契約から生 じる収益	20,684,208	3,387,458	4,755,196	1,878,500	298,128	31,003,492
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	20,684,208	3,387,458	4,755,196	1,878,500	298,128	31,003,492
セグメント間の内部 売上高又は振替高	56,645	—	6,118	36,864	—	99,629
計	20,740,853	3,387,458	4,761,315	1,915,365	298,128	31,103,121
セグメント利益又は損 失(△)	1,275,684	△30,167	401,758	203,749	29,374	1,880,399

(注) 各報告セグメントに属する主な商品及び製品又はサービスの内訳は次のとおりです。

「半導体デバイス事業」は、半導体、電子デバイス、電子材料等の購入・販売、保守サービス及びIC設計を行っております。

「プリント配線板事業」は、プリント配線板の製造・購入・販売を行っております。

「産業機器システム事業」は、FA・環境システム設備等の購入・販売及び保守サービスを行っております。

「システム開発事業」は、ソフトウェア開発・システム開発及び情報システム機器・電子機器・パッケージソフト等の購入・販売及び保守サービスを行っております。

「その他」は、船舶・航空機用救命器具類の整備及び購入・販売を行っております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,880,399
全社費用(注)	△796,551
四半期連結損益計算書の営業利益	1,083,847

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント					
	半導体 デバイス事業	プリント 配線板事業	産業機器 システム事業	システム 開発事業	その他	合計
売上高						
顧客との契約から生 じる収益	20,379,091	3,500,882	5,119,879	2,163,385	356,497	31,519,735
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	20,379,091	3,500,882	5,119,879	2,163,385	356,497	31,519,735
セグメント間の内部 売上高又は振替高	85,472	—	8,785	40,272	—	134,530
計	20,464,563	3,500,882	5,128,664	2,203,658	356,497	31,654,265
セグメント利益又は損 失(△)	1,108,555	△107,813	465,841	117,472	61,862	1,645,918

(注) 各報告セグメントに属する主な商品及び製品又はサービスの内訳は次のとおりです。

「半導体デバイス事業」は、半導体、電子デバイス、電子材料等の購入・販売、保守サービス及びIC設計を行っております。

「プリント配線板事業」は、プリント配線板の製造・購入・販売を行っております。

「産業機器システム事業」は、FA・環境システム設備等の購入・販売及び保守サービスを行っております。

「システム開発事業」は、ソフトウェア開発・システム開発及び情報システム機器・電子機器・パッケージソフト等の購入・販売及び保守サービスを行っております。

「その他」は、船舶・航空機用救命器具類の整備及び購入・販売を行っております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,645,918
全社費用(注)	△822,334
四半期連結損益計算書の営業利益	823,583

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。